

会食再開時の注意事項

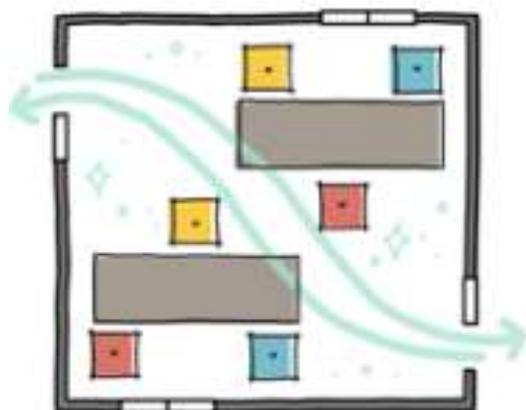
1. 会食の開催告知

- (1) 開催告知に際しては、以下に該当する人は参加を控えていただくように知らせてください。
 - ・熱がある人（成人：37.5℃以上）
 - ・感冒症状等で体調がすぐれない人
 - ・本人が「陽性者」、「濃厚接触者」や「健康観察対象者」、「海外からの帰国・入国者で自宅待機している者」に該当する人
 - ・同居家族や身近な人に「陽性者」、「濃厚接触者」や「健康観察対象者」、「海外からの帰国・入国者で自宅待機している者」等がいる人
- (2) サロン参加者に対して、自身を守るため、また他の参加者を守るために、ワクチン接種を推奨する旨を告知してください。（ワクチン接種は自己判断です。ワクチンを接種しないとサロンに参加できないということではありません。）

2. 会食当日

【会食前】

- (1) スタッフ含む参加者全員がマスク着用を徹底してください。
- (2) スタッフ含む参加者全員に対して体温測定と健康チェックを行ってください。
発熱症状（成人：37.5℃以上）、感冒症状等で体調がすぐれない方がいる場合は参加をお断りしてください。
- (3) 屋内開催においては、窓や扉の開放（常時または頻回）、空気循環器や扇風機の使用等の方法で換気を行ってください。
- (4) 参加者全員に対して擦込式アルコール消毒による手指消毒を徹底してください。
- (5) 参加者名簿（スタッフ含む）を作成してください。
- (6) 可能な限り、座席は対角線上に配置し、対人間隔を確保してください。
- (7) パーテーション等があれば活用してください。



◀座席配置イメージ図

対角線上の窓や扉を開けて気流を意識した配置にすると効果的（こども食堂向け新型コロナウイルス感染症対策安全・安心自己点検シートより）

【会食中】

- (8) 会食中は黙食やマスク飲食（食べ物を口に入れる時のみマスクを外し、それ以外の時はマスクを着用する）を徹底してください。会話は食べ終わった後にマスク着用をして楽しんでください。
- (9) 皿や箸の共用は避けてください。

マスク飲食の徹底 = 食事中も **会話** をするときは **必ずマスク** を徹底！



- 1 片方の耳ひも部分を持ち、耳から**マスク**を外して飲食
- 2 会話をするときには、再び**マスク**を着用

短時間の食事の場合このような形態もOK！



▲マスク飲食方法の例（神奈川県庁 HP より）

【その他】

- (10) 台所やトイレ等で使用するタオルは共用しないようにしてください。（使い捨てのペーパータオル等の活用が望ましい。）
- (11) ごみはビニール袋等に密閉して廃棄し、使用済みマスクは各自で持ち帰ってください。

3. 参加者に症状がみられる場合

【発熱等の症状があり、医療機関の受診を希望される場合】

- (1) かかりつけ医がいる場合はかかりつけ医に電話相談して指示に従ってください。
- (2) かかりつけ医がない場合は荒尾市内の診療検査医療機関に電話相談もしくは熊本県発熱患者専用ダイヤル（0570-096-567）に電話相談して指示に従ってください。

【医療機関の受診を希望されない場合（医療機関の受診対象外の場合）】

- (1) 症状が軽いなどの理由で医療機関の受診を希望されない方、あるいは受診対象外という方は、検査キットによるセルフチェックをご検討ください。

4. 感染者が発生した場合

- (1) 感染者や濃厚接触者が発生した場合には、速やかに他の参加者の体調や症状を確認し、必要に応じて医療機関での検査・受診をして医師の指示に従ってください。

熊本県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口 TEL：096-300-5909（24時間対応）
新型コロナウイルス感染症全般に関する相談はこちらに電話してください。